

平成 29 年度北海道立生涯学習推進センター研修事業
課題対応型学習活性化セミナー【道央会場】事業報告

I 事業の概要

研修テーマ コミュニティ活動で紡ぐ地域社会
～誰もが当事者なんだから～

- 1 趣 旨 現代的・社会的な課題解決に向けた地域住民の主体的な行動を促す学習活動を活性化するため、新たな学習スタイルの創出や他機関や団体との連携・協働を含めた具体的な方策に関わる専門的な知識や技術の習得に関する研修を行う。
- 2 主 催 北海道立生涯学習推進センター
石狩管内社会教育主事等研究協議会
- 3 期 日 平成 30 年 1 月 26 日（金）
- 4 会 場 道民活動センタービル かでの 2・7
- 5 参加対象 市町村・市町村教育委員会職員、
各種審議会委員（社会教育委員、生涯学習審議会委員等）、
生涯学習・社会教育関連施設職員、青少年教育施設職員、
社会教育関係団体職員等
- 6 参加状況 32 名（社会教育関係職員 26 名）
- 7 日 程

10:00		12:00	13:00	15:30	16:00
受付	開会	基調講義	昼食	グループワーク	講評 個別相談



8 活動の概要

(1) 基調講義「地域の未来を創る住民の学び」

【講師】北海道大学大学院教育学研究院教授

宮崎隆志氏

【内容】社会教育の目的は、住民の主体としての発達である。住民の発達にとっての地域課題の持つ意味について、主体化に向けた意識変化の過程を和歌山市・麦の郷の事例から、地域のつながりを生み出す仕組みを箕面市・北芝の事例から解説いただき、住民の主体としての発達と地域づくりについて理解を深めた。



(2) グループワーク「内部からの意識改革～地域づくりの限界を超えるために～」

【進行】北海道立生涯学習推進センター社会教育主事

吉光寺 勝 己

石狩管内社会教育主事等研究協議会事業推進部長

西江和彦氏

【講評】北海道大学大学院教育学研究院教授

宮崎隆志氏

【内容】基調講義をもとに、住民活動の更なる活性化を図るための方策について、課題のある組織やその課題を浮き彫りにしながら、既存の組織や団体を内部から見つめ直すという視点で、グループに分かれて協議した。講評では、宮崎先生から、近隣の事例を交えつつ、住民のつばやきを拾うことや組織間のいわゆる中間地帯を作ることの有効性などについての示唆をいただいた。



(3) 個別相談（希望制）

【対応】北海道立生涯学習推進センター主査

尾山清龍

北海道立生涯学習推進センター社会教育主事

吉光寺 勝 己

【内容】

喜茂別町	ファシリテーション講座の運営方法について
寿都町	効果的なファシリテーションの実施方法について
新篠津村	生涯学習・社会教育の研究図書（文献）について
後志教育局	社会教育委員研究大会のプログラムについて

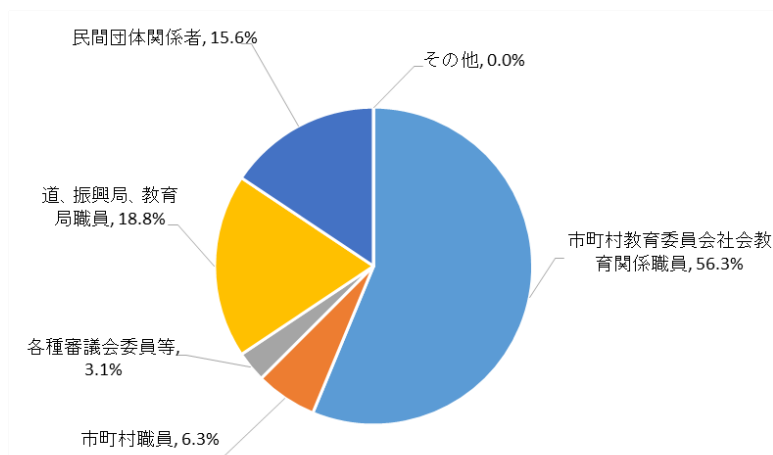
II 事業の満足度

1 本講座参加者数 32名

(内訳) 社会教育関係職員の参加者数 26名 (81.3%)

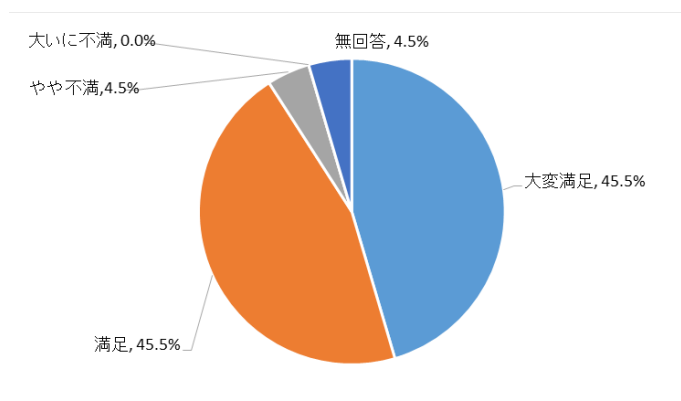
2 アンケート対象者数32名 回答者数22名 (回収率 68.8%)

参加者(所属)状況



3 講座全体をととして

総合満足度	大変満足・満足 91.0%
-------	------------------



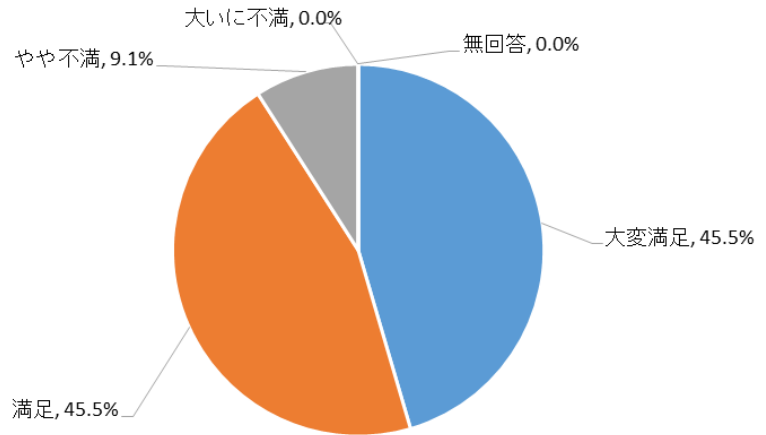
【参加者の主な声】

- 論理的に考えることができ、新たな視点を得ることができた。
- 組織を内と外、また主観と客観の両面から改善点を見出すきっかけとなった。
- 自らの業務の課題解決につながられる内容だった。



4 研修プログラムの内容について

(1) 基調講義「地域の未来を創る住民の学び」

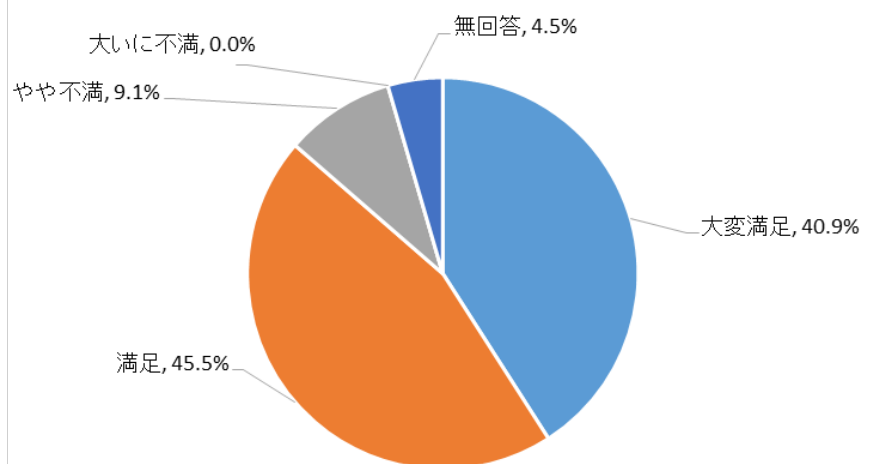


【参加者の主な声】

- 行政職員以外にも、多くの人に聞かせたいと思う講義内容だった。
- 新しい視点で社会教育を捉えなおすことができた。
- 自立と共生を意識し、対象者にどうなってほしいのか、私たちはどうなりたいのかを考える必要があると思った。



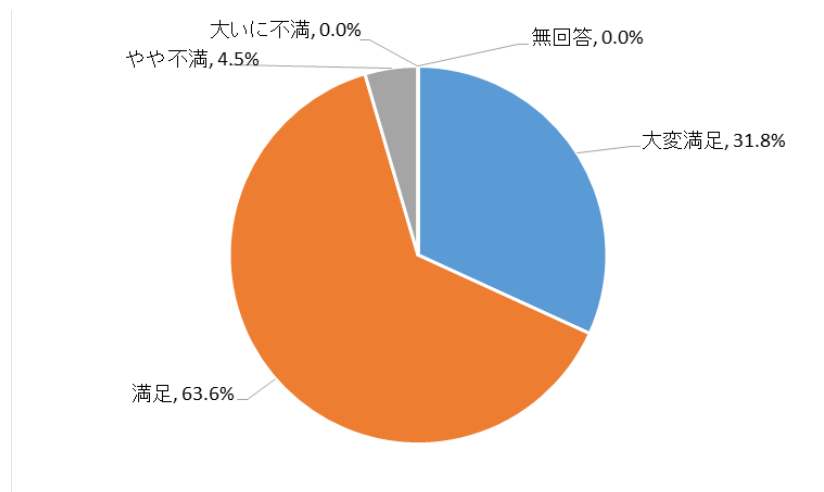
(2) グループワーク「内部からの意識改革～地域づくりの限界を超えるために～」



【参加者の主な声】

- 基調講義の振り返りを含め、学びが深まった。
- 諸団体の意識や現状に対する困り感などについて、様々な面から話し合うことができた。
- 密度の濃い内容だったので、時間が足りないと感じた。

5 セミナーの運営について



【参加者の主な声】

- スムーズな進行で、充実した研修会だった。
- 自治体が抱える内部課題について、解決の一手法になる内容を学ぶことができた。
- 音響関係の不具合があり、映像の音声の聴き取りにくいところがあったのが残念だった。

6 その他、本講座を通して気づいた点

【参加者の主な声】

- 全体として、満足する成果を得ることができた。
- 本セミナー全体を通じて、施設活動団体への関わり方に大きなヒントを得た。
- 成果物を全員が持ち帰ることができたのが良かった。

